

誘導灯・非常用照明器具劣化状態診断チェックシート：内蔵蓄電池

分類	チェック項目		区分	診断結果
使用状況・環境	1. 使用期間は	3～5年	B	
		5年以上	A	
	2. 電池の周囲温度が40℃以上、又は5℃以下になっている。		B	
	3. 使用場所に水気、湿気、腐食性ガス(塩害を含む)、じんあいが多い。又は、器具取付部に常時振動が加わっている。		B	
	4. ここ1年故障による取替台数が増えている。		B	
	5. 1回／月以上の頻度で、30分程度以上の停電がある。		B	
	6. 電源電圧が高い(定格入力電圧の103%以上)		B	
電池外観	1. 電池ケース(紙筒、プラスチックケース、熱収縮チューブ)に変形、ひび割れなどがある。		B	
	2. 電池ケースに白い粉が析出している。		A	
	3. リード線に硬化又はやせがある。		B	
	4. リード線にひび割れ、芯線露出などがある。		A	
	5. リード線に白い粉が析出している。		A	
	6. リード線の芯線又はコネクタ接触部が腐食している。		A	
	7. コネクタ接触部分に変色、さびがある。		B	
	8. コネクタに変色、ひび割れ、破損などがある。		A	
	9. コネクタ接触子、ばねなどが劣化している。又は、ガタがある。		A	
	10. ヒューズホルダ部分に変色、さびがある。		B	
	11. ヒューズホルダに変形、ひび割れがある。		A	
	12. ヒューズ接触子、ばねなどが劣化している。又は、ガタがある。		A	
電池特性	1. 電池端子電圧(オープン電圧)が定格電圧以下である。		A	
	2. 有効動作時間が基準値以下である。		A	
	3. 点検スイッチなどで電池不良と判断された。		A	
	4. 充電中の電池電圧が1.55V／セル以上、又は1.35V／セル以下である。(充電中の電池電圧が電池定格電圧の129%以上、又は113%以下である。)		A	
診断結果	区分Aの○印の合計数			個
	区分Bの○印の合計数			個

誘導灯・非常用照明器具劣化状態診断チェックシート：誘導灯表示面

分類	チェック項目	区分	診断結果
誘導灯表示面	1. 文字や絵、矢印が判別しにくい。(汚損、変形、破損が見られる。)	A	
	2. 緑地部分にきず・はがれがある。	B	
	3. 清掃で取れない汚れがある。	B	
	4. 著しい変色(黄変や緑地部分の脱色)がある。	A	
診断結果	区分Aの○印の合計数		個
	区分Bの○印の合計数		個

診断の年月日	年 月 日	診断担当者	㊞
診 断 場 所			
診断対象器具	器具名	台数	
		計	台
診 断 メ モ	内部チェックを行った器具名	台数	
		計	台